

第13回公益社団法人 島根県柔道整復師会少年柔道大会 第15回日整全国少年柔道形競技会島根県予選会要綱

1. 趣 旨 嘉納治五郎師範は柔道稽古方法を「形」と「乱取」の二種類に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手の手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
2. 主 催 公益社団法人 島根県柔道整復師会
3. 後 援 島根県教育委員会 山陰中央新報社 TSK さんいん中央テレビ NHK 松江放送局 島根県柔道連盟
4. 期 日 令和7年9月21日（日） 12：00時～
5. 会 場 島根県立武道館 （松江市内中原町52 TEL0852-22-5711）
6. 参加資格 1)2025年度の登録がない団体及び選手は参加できない
2)柔道競技の部で全国大会への参加資格を獲得出来なかった者を含む小学生（4年生以上）
3)各道場より複数の参加を認めます
7. 競技種目 投げの形（手技・腰技・足技）計9本
8. 競技方法 1)5名の審査員で構成し、演技は各組1回とする
2)審査員5名の採点のうち、最高点と最低点を除いた3名の審査員の合計点を換算し順位を決定する
3)「技の内容」「礼法・服装」「全体の流れ」を、取・受を一体とて評価する
9. 競技基準 技によって評価の観点に違いがあるのが、総合的な採点評価を行う
10. 技の内容 基本動作 姿勢、態度、組方、進退動作、体捌き、受身など
技の理合い 正確度（崩し、作り、掛け）緩急、強弱、気迫、
迫真性、順序、受身など
位置の取り方 位置、相手との間合いなど
礼法・服装 礼 法 立礼、坐礼、姿勢、目付、呼吸など
服 装 服装の乱れ、帯・紐の解けなど全体の流れリズム・テンポ

11. 全国大会 島根県大会で優勝したチームは令和7年11月16日（日）に講道館で行われる第14回日整全国少年柔道形競技大会に参加する資格があたえられる。
12. その他
- 1) 保険については主催者が下記のものに加入する
死亡傷害 500万円
入院時 5000円/日
通院時 3000円/日
 - 2) 脳しんとうについて
大会1ヶ月以内に受傷した者は脳神経外科の診察を受けて出場の許可を得る
大会中受傷した者は継続して大会に出場することは不可とする
練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け許可を得ること
当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対して書面により事故報告書を提出すること
 - 3) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について
発症の有無を各所属の責任者において必ず確認すること。感染が発覚した選手については大会出場出来ない場合もある。
 - 4) 柔道競技部の組み合わせ、形競技の部の演技順は主催者が決める
 - 5) 参加費 1600円（1組）※保険料含む
 - 6) 両競技の全国大会及び形競技会の交通費は主催者が負担する
 - 7) 参加選手及びそのご家族の出場意向を尊重すること
13. 申込期限 令和7年8月30日（土）必着 ※参加費は大会当日受付時に徴収
14. 参加申込 （公社）島根県柔道整復師会または島根県柔道連盟ホームページから必要書類をダウンロードし下記アドレスまでお申込み下さい
※ 申込後に受理連絡が無い場合はお問合せ下さい
申込先アドレス spw84969@ab.auone-net.jp
15. 問合せ先 公益社団法人 島根県柔道整復師会 井戸内 修
順健堂整骨院 松江市菅田町132-5 Tel/FAX 0852-23-3206